



早いもので、今年も残すところ1ヶ月となりました。後期前半は、様々な行事や研修会等で、忙しくも充実した日々となったことと思います。また、S&Uコラボについても、小中一貫教育を見据え、小中の先生方が交流し研修会を行うなど、有意義な時間をつくっていただき、大変お世話になりました。

グリムの森では恒例となったイルミネーションが点灯しました。年の瀬に向けて何かと慌ただしい時期ではありますが、子どもたちとじっくり向き合い、落ち着いた1年の締めくくりをお願いします。そして、師走といえど、先生方も心にゆとりをもち、交通安全や体調管理に気を配り、「希望」に満ちた2018年を迎えましょう。

下野市子ども未来プロジェクト生徒会交流会

11月18日(土)に、下野市子ども未来プロジェクト生徒交流会が行われました。市内4つの中学校から代表の生徒が市役所会議室に集まり、今年度の各中学校区における活動と、4地区共通の取組である「あいさつ強化」について意見を交換し合いました。自分たちの取組だけでなく、他の中学校区の取組についても真剣に聴き合い、成果と課題について考えました。中学生たちが、自分たちの地域をよりよくしていくために話し合う姿は大変頼もしく、これからの下野市の明るい未来が感じられるものでした。1月27日(土)の「下野市教育のつどい」にて、活動報告会が開催されます。中学生の活躍が、楽しみです。



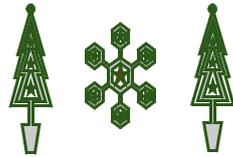
幼小連携事業

11月22日(水)、わかば保育園にて下野市幼小連絡協議会第3回研修会として保育参観が行われました。市内の小学校、幼稚園、保育園、認定こ



も園の教員、保育士30人以上が見守る中、11人の年長児たちが、鍵盤ハーモニカを練習したり、体操をしたりと元気に活動していました。園と学校の教員等が、年長から小1の子どもの姿を共有することにより、幼児教育と小学校教育との接続の一層の強化が図られます。10月の石橋小での研修会に引き続き、幼小連携の素晴らしい機会となりました。

【12月の予定】



※12月1日現在の予定です。詳細は文書で御確認ください。
 ※時間のみ記載の研修会の場所は、市役所になります。
 ※市教育研究所主催行事 市関係行事 学校関係行事 その他

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 市人権教育講演会 (国分寺公民館)
3 市スポーツ少年団シッパ交流大会	4 市学校食育研究委員会 15:00~ 第2回市体力向上研究会 15:00~	5 小中一貫プロジェクト委員会 14:00~	6 S&U 細谷小、石橋北小、国分寺西小 自主公開研 国分寺中	7 授業研修会 石橋中 市就学支援委員会 14:00~	8 市2、3年目研修授業研究会(石橋小) 13:30~	9
10 南河内地区一周駅伝大会	11 英語推進プロジェクト委員会 14:00~ S&U 石橋小 学力向上推進リーダー配置事業学校訪問(吉田西小)	12 特別支援推進研究会 15:00~ S&U 南河内二中	13 S&U 南河内中 学力向上応援団訪問 石橋中	14 市2、3年目研修授業研究会(南河二中) 13:25~ 学力向上応援団訪問(吉田西小)	15 出前教育委員会(祇園小)	16 Pepper プログラミングコンテスト(グリムの館) 9:00~
17	18 栄養教諭・学校栄養職員研修会 9:00~	19 ゆうがおCAFE 17:30~	20 S&U 吉田東小 働き方検討会 9:00~	21 学力向上応援団訪問(国分寺中)	22	23 天皇誕生日
24、31 	25 Pepper 移動予定	26 冬期休業 ~1/7	27	28	29	30 

☆☆特別支援のすゝめ☆☆

「特殊教育」から「特別支援教育」に変わり、10年が経過しました。

「特殊教育」は、「養護学校」「特殊学級」等の「特別な場」において、障がいの種類や程度に応じて行われる教育でした。「特別支援教育」は、「教育の場」にこだわらず、子ども一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、学校における生活や学習上の困難の改善又は克服に向けて、適切な指導及び必要な支援を行っていくことであり、当然、通常学級においても必要とされる教育です。

特別支援の視点を生かした授業や学級経営は「すべての児童にとってわかりやすい」ということであり、授業、教室環境のユニバーサルデザインともいえます。ユニバーサルデザインを取り入れた授業は、配慮を要する子にとっては『ないと困る』支援であり、どの子にも『あると便利』な支援です。市研究所資料にも『通常学級における特別支援教育の充実』として、日々生かせる支援の数々が紹介されていますので、ぜひご活用ください。

※けやきネット>教育研究所>研究所資料>研究集録>平成26,27,28年度>特別支援教育推進研究